

## 2010年度幹事会を開催しました。

5月29日(土)立命館宇治中学校・高等学校にて、2010年度幹事会を開催しました。(出席者11名、委任状164名)  
新立会長挨拶の後、上治副会長を議長として議事をすすめ、

- ①2009年度 活動報告
- ②2009年度 決算ならびに会計監査報告
- ③2010年度 活動方針
- ④2010年度 予算

について、役員および事務局より提案され、審議の結果、全て原案どおり承認されました。

### 2009年度決算

#### ●収入

新会員会費、繰越金、利息その他で合計7,283,768円の収入となりました。

#### ●支出

以下、概略を報告します。

○活動助成金…74件132万円の執行でした。昨年(39件76万円)に比べ大幅に増え、卒業生にも活動助成金制度は浸透してきました。

○クラブ・サークル補助金…1団体へ交付しました。

○鳳凰賞…社会的に顕著な活躍をした同窓生を顕彰する制度ですが、2009年度は「該当者なし」でした。在校生に贈る「激励賞」については、9団体・個人に贈呈しました。

○在校生支援…高校2年生・3年生を対象として「アカデミック・デイズ」にアドバイザーとして参加した卒業生への謝礼(図書カード)等の一部を補助しました。

○会務経費…会報誌「鳳凰」の作成と郵送料、「ALL立命館交流パーティー」(立命館慶祥中高)への役員派遣交通費等です。

#### ●2009年度決算

■収入	
会費収入	5,955,000
利息その他	5,102
繰越金	1,323,666
<b>合計</b>	<b>7,283,768</b>

■支出	
事業経費	
活動助成金	1,320,000
クラブ・サークル補助金	6,000
顕彰制度(鳳凰賞)	650,000
在校生支援(アカデミック・デイズ)	146,031
その他支援	190,000
会務経費	
印刷費	1,275,775
郵送費(委託費含む)	2,910,471
会議渉外費	52,840
交通費	112,600
消耗品費他	60,500
次年度繰越金	59,551
積立金	500,000
<b>合計</b>	<b>7,283,768</b>

積立金(法人合併20周年記念事業経費、卒業生データ整備費)  
2009年度で総額1,050万円となりました。



### 2010年度の活動方針と予算

#### ●活動方針

##### 1. 基本方針について

- (1) 在校生や同窓生への支援を積極的に行なうとともに、鳳凰会の取り組みを知ってもらえるような機会をつくる。
- (2) 若手層にも積極的に関わってもらえるよう、本部役員会が中心となって体制を構築し、各種イベント等を実施する。

##### 2. 具体的な取り組みについて

- (1) 卒業生によるクラブ・サークルづくりを促進する。また、各種大会(フットサル大会、テニス大会等)を開催する。
- (2) 会報誌にも掲載し、各種同窓会開催を奨励・支援する。
- (3) 各方面で活躍する同窓生を発掘できるようネットワークを構築する。
- (4) 在校生への支援を積極的にする。
- (5) 様々な年代が交流できる機会をつくる。

#### ●2010年度予算

■収入	
会費収入	5,955,000
利息その他	100
繰越金	59,551
<b>合計</b>	<b>6,039,651</b>

■支出	
事業経費	
活動助成金	650,000
クラブ・サークル補助金	100,000
顕彰制度(鳳凰賞)	650,000
在校生支援(アカデミックデイズ)	150,000
その他支援	100,000
大会経費(ボウリング大会)	60,000
会務経費	
印刷費	1,110,000
郵送費(委託費含む)	1,900,000
会議渉外費	50,000
交通費	100,000
消耗品費他	70,000
予備費	99,651
積立金	1,000,000
<b>合計</b>	<b>6,039,651</b>

## 鳳凰会ボウリング大会を実施

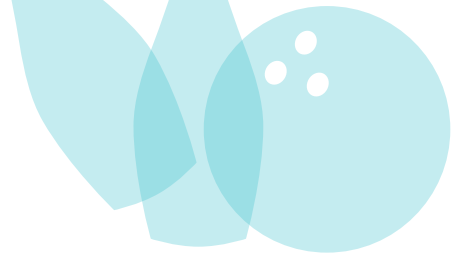


5月30日(日)、立命館宇治中学校・高等学校鳳凰会ボウリング大会を実施しました。

ボウリングを通じて様々な年代の方と交流し、同窓生同士の親睦を深めることを目的に個人戦やチーム対抗戦を行いました。連続ストライクなどが飛び出し、参加者は大いに盛り上がりました。優勝者には素敵な景品も渡されました。

終了後、懇親会を開催し、当時の学校生活や今後の鳳凰会について意見交換を行いました。

これからも鳳凰会として様々な企画を通じて同窓生同士の交流を図っていききたいと思います。



## 学校からのお知らせ

5月6日(木)、人工芝グラウンドが完成し、竣工式を実施しました。新しくなった人工芝グラウンドは、温度抑制チップや保水マットで芝生の表面温度の上昇も抑える最新のものです。

竣工式当日は、教育後援会や工事関係者、地元等多くの方に参加いただきました。

テープカットは、宇治市議会の松峯議長、教育後援会の小林会長、株式会社熊谷組の大田代表取締役社長、学校法人立命館の上野常務理事、汐崎校長、高校生徒会長の澤井さん、中学生徒会長の宮下さんで行ないました。

汐崎校長は挨拶の中で、「本校の10クラブが府代表として全国大会に出場した昨年度の素晴らしい実績を踏まえ、日本の中でもトップクラスの施設を利用できることに感謝の気持ちを忘れず、練習に励んでほしい。またクラスや生徒会活動でも新たな学校文化を発展するよう、教育活動の成果を生み出したい」と生徒へ語

りかけました。

続いて、高校生徒会長の澤井さんは「素晴らしい人工芝グラウンドが完成し、クラブ活動等にもより力が入ります。皆様への感謝の気持ちを忘れず大切に使用させていただきます」とお礼の言葉を述べました。

来賓の皆様の温かいご挨拶をいただいた後、生徒から感謝の気持ちを込めて、小林会長(教育後援会)と大田代表取締役社長、神前作業所長(株式会社熊谷組)に寄せ書きと花束が贈られました。

今後、授業やクラブ活動を通じて、生徒達の更なる活躍が期待されます。



## グローバル・チャレンジ・プログラムを開始します。

～国際的リーダーを育てるプログラム～

# GCP

グローバル・チャレンジ・プログラム(GCP)とは、世界の様々な国で開催される国際会議や勉強会に本校の生徒を派遣する新しいプログラムです。エッセイや面接を経て選ばれた生徒たちは世界中の学生との議論や交流を通し、将来の国際的リーダーを目指すきっかけを掴むことを目的とします。

2010年度は、教育後援会などの補助を受け、4th International



Student Leadership Conference (香港)、24th Conference of the Caretakers of the Environment International (インドネシア)、IB World Student Conference(アメリカ)、Manitoba Life Science Bioinnovations Week 2010 (カナダ)、第12回 World Youth Meeting 2010 (台湾)などに、30名前後の生徒が参加する予定です。派遣される生徒達の今後の活躍を期待しています。



## 教職員からのメッセージ

加藤敏春先生

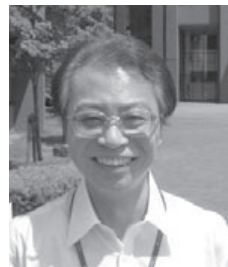


三室戸に建つ当時の宇治高等学校(今も目に鮮明に浮かんできます)そこへ英語教師として赴任し、途中、立命館宇治高等学校そして立命館宇治中学校・高等学校へと校名が変わり、キャンパスも広野の地へと移転しました。この間34年を経て、新設立命館守山高等学校へ。そこで4年間、教鞭をとりました。そして今年(2010年)3月に守山を離れました。いくつもの別れと出会いのときを経て、この4月から再び、立命館宇治に戻り、現在は事務室で入試関係の仕事に専念しています。

振り返ると教師生活の大半は三室戸校舎でした。そこでの思い出は語り尽くせないほどですが、ひとつだけ!と言われるならば、卒業する生徒を送るための「卒業記念行事」が今も心に残ります。3年の教師集団が演劇「杜子春」を、その翌年には保護者と教員合同の再び「杜子春」を舞台で卒業生に演じて見せました。卒業する生徒を泣かそうというのが狙いです。これらの「あつい」思いは卒業生の皆さんに必ずや伝わった、と思っているのですが。

私は定年を過ぎて4年目になります。アメリカの商人、サミエル・ウルマンの語録に「若さとは人生のある時期のことではなく心のあり方のことだ。若くあるためには強い意志力と優れた構想力と激しい情熱が必要だ」とあります。この言葉を糧にして、いつまでも若くありたい!そう思っています。

谷口一平先生



SMへの手紙

SMというのは、「卒業生の皆さん」という位の意味です。貴方は、卒業されてどれだけ経っているでしょうか。この間、卒業して22年ですって二人が学校に訪ねてきてくれました。始めは互いにぎこちなかったのですが、話をするうちに在学当時の顔とダブリ、懐かしく親しく話が出来ようになってきました。その君が、この間わらび座に行ってきたというのです。そして、その変わりようにびっくりしたと。当時、私も若かったので、みんなと一緒に腰を落として痛みをこらえながら(私だけ?)踊ったことを思い出しました。あのソーラン節は、海外研修旅行になった今も、男子3年生の取組の中で踊られています。現地での文化交流のメインとして。貴方は、今でも踊れますか。きっと体が覚えているでしょう。

そして、沖縄修学旅行。「命(ぬち)どう宝」と、訥々と話された島人の姿は、今も胸によみがえります。そして、沖縄の現実を思う時、その言葉の重みをいっそう感ぜずにはいられません。これ以上筆が進まないで、あとは会って直に話しましょう。訪ねてくれた二人は、学年全体の同窓会をしたいと言っていました。そんな大きな会でなくても懐かしく思い出して下さい。声を掛けて下さい。もうソーラン節は踊れませんが、一緒に熱い思いを語り合えると思います。では、その日を楽しみに。

私たちは「活動助成金」を活用して同窓会を開きました。\*以下は今年3月以降開催分です

活動報告

◆4月10日 鳳凰会

2010年4月10日の夕刻から近鉄小倉近くで、本部役員会発足以来、お世話になっている熊崎先生の退職祝いを行いました。熊崎先生には、言葉では言い表せないほど、お世話になりました。会には、11名が参加し、本部役員会のこれまでの歩みを振り返るなど、大変、有意義な時間を過ごすことができました。最後には、熊崎先生にこれまでの感謝の気持ちを込めてプレゼントを贈りました。熊崎先生、ありがとうございました。



活動報告

◆4月26日 2010年卒8組

4月26日、森口先生を囲む会として、京都駅に31人があつまってくれました。それぞれ大学生生活、下宿など新しい環境について、近況を報告しあいました。卒業してまだ、1か月ほどですが、久しぶりに会う友人も多く、みんな嬉しそうでした。急な企画で、部活やバイトが理由で来れない人が何人かいたので、次こそは3年8組全員集合を目指したいです。



活動報告

◆5月4日 1999年卒11組

今年で30歳という節目を迎えるにあたり、30歳記念同窓会を開催しました。この発端は、先日春の選抜甲子園に応援へ行った際、数名と会い企画したものです。久しぶりの同窓会ということもあり、今までに起こった出来事…結婚・出産・起業・父親のレコードデビューなどをたくさん聞くことができ、とても充実した時間を過ごせました。久しぶりに会えた先生や同窓生の元気そうな顔が見れ、とてもリフレッシュできました。今後もみんなであって、元気をお互いにもらえれば良いなと思います。



活動報告

◆5月10日 2008年卒7組

元3年7組の女子メンバー13名が約8か月ぶりに集まることができました。カナダへ留学していた2人のクラスメイトのお帰りの会を兼ねて開催し、ドアを開けたらみんなが迎えてくれる★という2人へのサプライズも大成功しました!久しぶりに顔をあわせたためか話は尽きず、あっというまに解散となってしまいましたが、本当にたのしくて幸せなひと時を過ごすことができました。このメンバーが集まると高3の時と何も変わっていないように感じるのに、気がつけばもうすぐみんな就職活動です。自分たちの成長が嬉しくもあり、なんだか淋しくもありますが、それぞれの道へと向かうみんなにたくさん刺激をもらうことができました!今回は残念ながら全員揃うことはできませんでしたが、7組女子メンバーの楽しさ・大切さを改めて感じられた1日となりました!!ありがとうございました。



活動報告

◆5月15日 吹奏楽部

吹奏楽部TPパート

今回、鳳凰会の援助のおかげもあって、久々に07,08,09年度卒業の3学年揃った貴重な場を設けることができました。久しぶりに会い、それぞれあの時とは違う、成長した面も感じられましたが、やはりみんな相変わらずの賑やかさで現役時代を思い出すかのような空間でした。そのような中、現役時代の思い出話から大学生活の話に花を咲かせることができ、本当に良い機会を持てたことに感謝しています。就活や留学、そしてサークル選びなど学年それぞれ環境が異なるため、話題の幅が広く、時間が過ぎるのもあっという間でした。残念ながら今回、全員参加ではなかったため、次回は是非、全員揃った形でこのような会を開ければと思っています。



活動報告

◆5月16日 ラクロス部

5月16日、2008年卒業ラクロス部のみなんで集まりました。22人中13人集まることができました。私たちは、大学こそ一緒だけれど、それぞれ衣笠キャンパスと、びわこくさつキャンパス、また学部もばらばらなので本当にみんなを見るのが久しぶりでした。この時期に会を開こうと思ったのは、ちょうどUBCに行っていた仲間が帰ってきたことと、5月中に留学に行く仲間もいたので、お帰り会というらしい会の意味でも集まるべきだと感じたからです。私たちラクロス部は、1年に1、2回こうした会を開いているのですが、今回初めて鳳凰会を利用させていただきました。普段話せてないので、本当に話題は尽きませんでした。それぞれが忙しくしている中、久しぶりに集まれて、すごく素敵な時間が過ごせました。ありがとうございました。



活動報告

◆5月30日 1983年卒

1983年卒3年1組  
2010年5月30日プチ同窓会を開催しました。きっかけは、鳳凰会の送っていただいた、冊子です。皆さん、楽しく、同窓会されていて、私達もあいたい…と今回は、急だったこともあり、5名での食事会となりました。10年近くあってない人も会えて、すごく、楽しかったです。次回は、クラス、全体で、会いたいし、お世話になった先生ともお会いしたいです。また、みんなと連絡を取り合い、次回クラス会をしたいと思いました。こんな、楽しい食事会できたのも、鳳凰会のおかげです。ありがとうございました。



活動報告

◆6月6日 2007年卒アメリカンフットボール

2010年6月6日開催 アメリカンフットボール部同窓会  
2007年卒業のアメリカンフットボール部の仲間たちと久々の再会をしました。みんなの就職活動も一段落し、来年からはそれぞれが別々のフィールドで活躍することを誓い合いました。また定期的に集まり、お互い連絡を取り合いたいと思います。



活動報告

◆6月13日 男子ラクロス部

6月13日にラクロス部で新歓コンパを開催しました。新しく入部した1回生とともに楽しい時間を過ごしました。1回生の自己紹介からはじまり、それぞれ芸も披露しつつ、最後にはビンゴゲームもして盛り上がりました。1回生には豪華な景品があり、テンションも最高潮に達しました。上回生も新入生と有意義な時間を過ごせました。今まで話せなかった1回生と話すこともできたり、一緒にゲームもできたので、上回生・新入生ともに良い時間だったのではないのでしょうか。下回生から「すごく楽しかった。」と良い評価をもらったので、開催した私たちもうれしく思いました。今年の新入生は個性豊かで、ラクロス部も一層楽しくなりそうです。これからも、このような会を開いて、部員との仲を深め、良いチームをつくっていききたいと思います。



活動報告

◆6月20日 2007年卒

私達は2007年の卒業生ですが、今回の集まりはクラスでもクラブでもなく、「寮生」という括りでした。高校生活の1番の思い出、それはクラブ活動、学校生活など人によって様々かもしれませんが、私達寮生にとって1番の思い出は、寮での生活でした。今年が大学卒業の年のため、今後みんなが顔を合わせる機会は少なくなるかもしれませんが、「寮生」という絆を大切にしていきたいと思います。



活動報告

◆6月20日 中学1期(2期有志)サッカー一部

中学サッカー部 1期2期同窓会  
6月20日、中学サッカー部創部当時のメンバーが久しぶりに集まりました。顧問の小曾根先生と当時の担任の長谷先生の御結婚が決まられたというおめでたい知らせを聞き、お二人をお招きしてお祝いをしました。みんなの近況報告とかお二人に踏み込んだ質問をぶつけたりとか楽しい時間を過ごし、小曾根先生には、みんなの前で再度プロポーズしてもらい、みんなで証人になりました。6年間立命館宇治で過ごした仲間は最高です。ありがとうございました。



# INFORMATION

## 同窓生のみなさんへ RITSUMEIKAN

皆さんからの  
投稿を  
お待ちしております  
います

近況報告、同窓会の開催案内、お知らせほか、何でも結構です。  
ただし、下記注意事項および投稿要領をご参照ください。  
現在、会報紙「鳳凰」の定期号は3月と8月の年2回発行しています。  
したがって、投稿される場合は1月および6月の各末日までにお送りください。

- ◆600字以内、写真がある場合は2枚以内でお願いします。
- ◆いただいた原稿そのままを掲載します。誤字・脱字にご注意ください。
- ◆卒業生本人が作成した記名記事とします。匿名、偽名、ペンネームはお断りします。
- ◆営利目的、特定の個人・団体等に対する誹謗・中傷、人権侵害、セクシュアルハラスメントなどに繋がると思われる不適切な表現がある場合は掲載しません。また、「鳳凰会」の不利益となると判断される場合も掲載しません。

### ■活動助成金のお知らせ

「同窓会」開催に「祝い金」をお贈りします。クラブ、クラス、学年などで同窓会を大いに開き、親睦と交流を深めましょう!!

鳳凰会(同窓会)では、各種同窓会の開催を奨励するため、卒業生10人以上で同窓会を開いた場合、人数に応じて「活動助成金」として祝い金をお贈りしています。

#### 【申請方法】

同窓会開催の前に(2週間前までに)、所定の申請書を事務局に提出してください。申請書は、立命館宇治中高ホームページの「卒業生」コーナーにアクセスしてダウンロードしてください。

必要事項を記入したら、メールまたは郵送し、事務局からの連絡を待ってください。「卒業生」コーナーのアドレス <http://www.ujc.ritsume.ac.jp/ujc/graduate.php> なお、事務局あてに「申請書」を添付してメールで送りたい場合、その方法については上記同窓会コーナーの一番最後にある「メールによるご連絡はこちらへ」をクリックしてお問い合わせください。

#### 申請要項

1. 同窓生10名以上の出席者があり、出席人数によって以下の金額を支払います。
  - ・10名～15名=1万円
  - ・16名～25名=2万円
  - ・26名～50名=3万円
  - ・51名以上=本部役員会で決定します。なお、同一の学年、クラブ、クラス、団体の同窓会への支給は年2回までとします。ただし、出席者の4分の3以上が同じ場合は同一の申請とみなします。
2. 同窓会開催2週間前までに、所定の申請用紙に必要事項を記入(代表者は必ず2名記入)の上、開催要項を添えて事務局へ申請し、会長が決済します。決済後、事務局から連絡しますので、祝金を事務室まで取りにきてください。
3. 同窓会終了後、1週間以内に会報紙「鳳凰」へ掲載する写真一葉以上と記事原稿(400字以内)および出席者名簿(別紙の所定用紙)、領収書を必ず提出してください。

### ■クラブ・サークル補助金制度について

- クラブ・サークルを3名以上の鳳凰会会員で設立したら、クラブ・サークルを届け出てください。「申請書」はホームページからダウンロードできます。
- クラブ・サークルに対して、「一人当たり年間6千円分」または「クラブ・サークルの年間経費の10%」のいずれか金額の低い方を上限として補助します。ただし、この補助金を受けたクラブ・サークルは年1回「決算報告」「構成員名簿」「鳳凰」掲載記事を提出し、総会またはそれに代わる幹事会に出席して活動報告をしてください。



学校の様子、  
後輩(生徒)達の  
活躍ぶりは、  
こちらのアドレスへ  
アクセス!!

<http://www.ritsume.ac.jp/ujc/>



- ◆住所・氏名の変更、幹事(クラス代表)交代の場合は、必ず事務局までご連絡ください。
- ◆学校のHP上に「卒業生」コーナーがあります。ここから事務局へメールが送れます。

<http://www.ujc.ritsume.ac.jp/ujc/graduate.php>